

1年の無火災を誓う

出初式

平成27年御船町消防団出初式

平 成27年御船町消防団出初式は1月4日、御船川（御船川右岸）お祭り広場で行われ、町消防団（石坂浩秋団長、389人）の1年がスタートした。

9時から行われた式には、町消防団、町役場女性消防隊（西本和美隊長、53人）、上益城消防組合消防本部（藤瀬幸広消防長）から308人が参加。町、町議会、県、県議会、一般観覧者が見守る中、観閲や一斉放水などを行った。

式では、山本孝二町長が「団員の厳正な規律や士気旺盛な行動に接すると心強い。今後とも、消防精神の高揚につとめるとともに、より一層の知識や技術を習得し、消防・防災体制の充実を図り、町民の幸せと郷土の繁栄のために精進してほしい」と式辞を述べた。

続 く表彰では、県知事や県消防協会長から消防団員25人へ、町から無火災の分団と班に、賞状が贈られた。式終了後、団員は防火衣を身にまとい、小型ポンプを始動させ「放水始め」の爆竹で一斉に放水。新春の御船川に32本の水のアーチを描いた。放水後は、女性消防隊による吹き出し訓練の一環で、団員や式参加者などに豚汁が振る舞われた。

1_観閲を行う山本町長 2_吹き出しを行う役場女性消防隊員 3_25年の永年勤続功労章を受けた畑野英樹団員(左)上杉宏行団員(右)



表彰者 (敬称略)

熊本県知事定例表彰

永年勤続功労章

第6分団第3班 畑野 英樹
第9分団第2班 上杉 宏行

熊本県消防協会定例表彰

功績章

第5分団分団長 竹内 寿幸
第6分団副分団長 木村 瑞樹
第4分団第2班 山下 直樹
第5分団第2班 河地 克敏
第6分団第1班 内村建二郎
第7分団第2班 彌永 英男
第8分団第1班 高森 智和
第8分団第3班 増永 智則

熊本県消防協会定例表彰

勤績章

第1分団第1班 田代 誠治
第1分団第1班 吉村 智宏
第1分団第2班 藤井 慎哉
第1分団第5班 丸岡 信治
第4分団第2班 大山 大輔
第4分団第3班 田上 優
第5分団第1班 上村 秀幸
第6分団第6班 田中 茂徳
第7分団第1班 田中 洋介
第7分団第3班 山下 大作
第8分団第3班 大濱 英輔
第8分団第4班 下田 健太
第9分団第1班 宮本真二郎
第9分団第2班 権東 亮二
消防音楽隊 中村小百合

年間分団無火災表彰

9年間 第2分団
3年間 第9分団
2年間 第5分団・第6分団
1年間 第3分団・第7分団

永年無火災班表彰

10年間 第7分団第3班
5年間 第7分団第2班
第9分団第2班
第9分団第3班
第9分団第4班

団員募集

消 防団員は、火災、地震、風水害などの災害から、町民の生命、身体、財産を守ります。18歳以上の人で、消防団活動が可能であれば町外からの入団もできます。団員には、報酬支給、公務災害補償、福祉共済などの保証もあります。消防団から入団勧誘がありましたら、快諾をお願いします。

隊員募集

町 消防音楽隊は、上益城郡内を中心に活動しています。18歳～65歳の人で、経験は問いません。消防団行事や地域イベントなどで音楽活動をしてみませんか。

平 坦地区から山間地区まで広大な面積を有する御船町では、いつ、どこで、どのような災害が発生するかわからない。消防団員は、地域住民の期待と付託に応えるために、いつ、いかなる災害にも迅速かつ的確に対応できるように、日々、知識の習得、技術の向上に努めなければならない。消防団員の確保や拡充もこれからの重要な課題。消防団は、これからも町民の安心安全のため、一丸となってまい進していかなければならない。

石坂 浩秋 団長

